

鉄道ピクトリアル

2006年3月号 Vol.56 No.3 通巻No.773

<特集> 東海道本線全線電化50年

■表紙 東海道本線を下る153系電車の雄姿……………隅田 衷
根府川 1975-12-31

■カラー

東海道線 電車 & 電機の昨日・今日 (1~8ページ)

杉崎健一・浜村正弘・隅田 衷・河原慶明・石原裕紀

静 拓志・沼尾吉晃・池田嘉晃・安田孝哉・芳田あきら

Pictorial Color Gallery 最後の冬……………川波伊知郎… 73

JR東日本12月10日ダイヤ改正—房総地区の話題—…………… 76

JR東日本 京葉線の103系電車……………構成：芳田あきら，編集部… 78

[JR西日本321系営業運転開始/大阪環状線で201系運転開始/ JR北海道789系増備/南海電気鉄道と歌山港線で 77・79・80
中間駅廃止/琴電電車まつり開催ほか]

■グラフ

全線電化50年—東海道に歴史を刻んだ電機たち…構成：編集部… 33

「峠」を下りたシェルパ列伝……………構成：中川浩一… 46

2005年11月27日 南海電気鉄道南海線ダイヤ改正……………解説：藤井 信夫… 48

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西)…………… 81

2005 京阪神地区 秋の修学旅行臨……………松橋 均… 88

大連の都市交通近情—路面電車と高速電車—……………山田 俊明… 90

D51その一族—1115分の1の素顔—(80)……………構成：編集部… 92

JR西日本宮原総合運転所 113系の動き……………構成：佐々木晶朗… 94

■本文

今月の話題：東海道本線全線電化50年……………編集部… 9

国鉄幹線電化のあゆみ—東海道線全線電化までの軌跡をたどる—……………青木 栄一… 10

「つばめ」「はと」から「こだま」へ 戦後の東海道線電化と特急列車……………山田 亮… 20

東海道本線浜松電化の思い出……………大庭 正八… 26

東海道線全線電化50年 急行列車運転史……………三宅 俊彦… 50

全線電化半世紀 岐阜で見た東海道線の列車，車両あれこれ……………渡利 正彦… 63

*

鉄道的话题……………編集部… 49

書評(509)『路面電車 懐かしい仲間たち』……………和久田康雄… 72

大連の都市交通近情……………山田 俊明… 97

「峠」を下りたシェルパ列伝……………中川 浩一… 102

JRグループ 2006年3月18日ダイヤ改正の概要……………編集部… 108

12月のメモ帳…………… 110

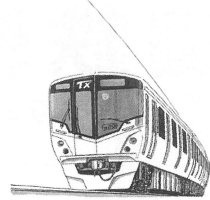
読者短信・情報ファイル…………… 111

後部車から…………… 115

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット：山本茂樹

東海道本線全線電化50年

国鉄における電気運転は中央線国電区間の前身である甲武鉄道による飯田町—中野間の電車運転が1904(明治37)年8月に開始されたことに始まる。以降、東京都心部を中心として電車運転の拡大によるフリークエントサービスが展開されていった。大阪においても1934(昭和9)年に吹田—須磨間で電車運転が開始され、国鉄電車が都市交通の一翼を担うようになっていった。一方、都市間を結ぶ国鉄幹線では、明治後期から電化推進の議論がなされ、電気機関車の技術輸入とともに、計画の策定が進められた。東海道本線の電化計画は1919(大正8)年に決定され、東京—国府津間で1921(大正10)年に電化工事がスタート、1925(大正14)年12月13日に電気機関車による運転が開始された。これ以後、戦時期を挟んで全線電化までの足取りは次のとおりである。

国府津—沼津間	1934(昭和9)年12月1日
沼津—静岡間	1949(昭和24)年2月1日
静岡—浜松間	1949(昭和24)年5月20日
浜松—名古屋間	1953(昭和28)年7月21日
名古屋—稲沢間	1953(昭和28)年11月11日
稲沢—米原間	1955(昭和30)年7月20日
米原—京都間	1956(昭和31)年11月19日

戦前、戦後を通じて国鉄の幹線電化は急勾配区間等を中心に区間単位で進展していた中で、日本の代表幹線である東海道本線の電化は、全線の電化をめざして着実に展開されてきたことが見て取れる。その歩みは戦後の復興とともに進み、全線電化により鉄道の復興が達成されたわけである。東海道本線の電化以後、幹線電化は各線で急速に進捗し、それとともに鉄道輸送の近代化も飛躍的な発展を見るに至る。東海道本線の全線電化はまさに戦後における本格的な鉄道発展の原点と位置づけることができるのである。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan